

パブコメ集計結果(農林水産省 実用技術開発)

1. 総数: 4件

2. 賛否について:

○賛成:	3件
○賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの:	0件
○反対:	1件
計	4件

(賛否の考え方)

- ・主旨に賛成の文意を含むものは全て賛成に判定。
- ・「賛成だが施策の改善見直しの意見のあるもの」は基本的には賛成だが、施策の実施にあたっての改善、見直し方策について記述されているものを集計。

(参考)

①賛成

- ・「領域設定型」、「緊急対応型」が中心となっているが、いずれも重要であり、研究費を維持すべきである。また、「全国型の現場対応型」を復活すべきである。重点化すべき施策である。これまで以上の予算を割り当てて推進すべきである。
- ・小型捕鯨に関して税金が使われているのであれば、例えばイルカを捕獲し水銀汚染のあるイルカ食用肉の産業から、イルカ・ウォッチングのエコツアーリズムにする、などのシフトが環境のためにも国民の健康のためにも、また雇用を考えても有効であると思います。
- ・本事業に対する仕分け、減額、などに反対を表明します。農林水産のみならず、日本国の食の安全等の重要課題を実地レベルで解決を図れる施策は他になく、地域をまもる研究の保持、推進のためにも必要不可欠の事業である。

②賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの

- ・(なし)

③反対

- ・クローン家畜についての研究は停止すべき。